

2022年3月29日

各位

ENEOSホールディングス株式会社

全国社会福祉協議会への寄付について

当社（社長：大田 勝幸）は、社会福祉法人全国社会福祉協議会（以下、「全社協」）に、児童福祉施設等の子どもたちへの進学を支援する目的として、8,050万円の寄付を行いますので、お知らせします。

児童福祉施設等の子どもたちは、経済面や生活面の不安から大学・専門学校への進学を断念せざるを得ない場合が多く、その進学率が大きな課題です。

ENEOSグループは、当社が主催する「ENEOS童話賞」の佳作以上の受賞作品を収録した童話集「童話の花束」の売上金すべてを全社協が設立した「ENEOS奨学助成制度」※の運営資金として寄付することで、児童福祉施設等で暮らす子どもたちの大学や専門学校への進学を支援しています。

同助成制度は、一般のお客様、ENEOSのサービスステーションを運営する特約店、LPガス特約店の皆様や当社グループ各社の社員など多くの方々の童話集の購入によるご支援によって成り立っています。

当社は、「ENEOS童話賞」の開催および「ENEOS奨学助成制度」を通して、子どもたちの進学を金銭面から援助し、子どもたちが進学を諦めることなく、社会的に自立できるよう支援します。

以上

※児童福祉施設等の子どもたちへの進学支援について

- ENEOS童話賞受賞作品集「童話の花束」の売上金を1992年から全社協へ寄付
- 2004年以降は、「ENEOS奨学助成制度」に運営資金として売上金を寄付（2004年からの累計助成者数は8,051人※）

※辞退などにより、変更になる場合がございます

